

## 今年のサクラの開花予想は？

3月の終わりから4月のはじめにかけて、サクラ(ソメイヨシノ)が開花します。3月11日に発表された気象庁の「さくらの開花予想(第2回)」では、市川・野田方面が3月25日、県内の殆どが3月31日、銚子方面が4月1日という予想でした。平年と同じ予想の出た銚子を除いて、全国的に平年より早く、昨年より少し遅い傾向です。

## ソメイヨシノの木を見つけよう!!

ソメイヨシノはバラ科サクラ属サクラ亜属の落葉広葉樹です。花を咲かせる前に木を見つけるには・・・「名札」を見つけること。邪道と思われるかも知れませんが、これが一番確実です。学校や公園などでは植樹したものが殆どで、素性もはっきりしています。名札が無い場合は、まず落葉している裸の木を探し、その木の樹皮をみてください。下にならんでいるのは主な落葉広葉樹の樹皮です(左からクヌギ、コナラ、ケヤキ、ソメイヨシノ)。いずれも直径25cmほどの樹幹を、同じ距離から撮ったものです。



クヌギ      コナラ      ケヤキ      ソメイヨシノ

ソメイヨシノはケヤキと同様、横に筋になった隆起がみられます。隆起はケヤキよりも荒く、他の部分は光沢があります。クヌギやコナラは縦の筋なので区別ができますね。

それらしい木が見つかったら、花芽を確認してみてください。花芽が膨らんでいれば、もうすぐ開花ですね。この段階では葉になる若芽は硬いままです。

ソメイヨシノは葉より先に花が満開になります。しかも花径が大きく、花付きが良く華やかで、発育が早いことなどから爆発的な人気を得た品種です。

ソメイヨシノより少し遅れて咲く、ヤマザクラとオオシマザクラは葉と花が同時なので容易に区別できます。ソメイヨシノより少し先に咲く、エドヒガンはソメイヨシノと同じ様に葉が後から育つタイプです。この2つについては花が咲いてから区別します。エドヒガンはソメイヨシノに比べ、花径が小さいことと、萼筒(がくとう)にくびれがあり丸く膨らんでいるところが特長です。ソメイヨシノも萼筒(がくとう)にくびれはありますが、エドヒガンほど顕著ではありません。

これらの情報を参考にして、ソメイヨシノを探してみてください。



ソメイヨシノ

エドヒガン

## ソメイヨシノ

栽培品種(エドヒガン系×オオシマザクラ)  
 花卉：5枚 花径：3～4cm  
 花色：淡紅色 開花：葉より先  
 花柄・萼筒：細毛 花柱：下部に白毛  
 樹高：約7m 寿命：100年未満

## エドヒガン

野生品種  
 花卉：5枚 花径：1.2～2.6cm  
 花色：白～紅色 開花：葉より先  
 花柄：細毛 萼筒：丸く膨らむ  
 樹高：約30m 寿命：数百年

## オオシマザクラ

野生品種  
 花卉：5枚 花径：4～5.5cm  
 花色：白色 開花：葉(緑色)と同時  
 花柄・萼筒・花柱：無毛のことが多い  
 樹高：約20m 寿命：数百年



オオシマザクラ

## ヤマザクラ

野生品種  
 花卉：5枚 花径：3～4cm  
 花色：白～淡紅色  
 開花：葉(赤褐色)と同時  
 花柄・萼筒・花柱：無毛  
 樹高：約20m 寿命：数百年

### サクラの花の各部名称



# いのち 生命のにぎわい調査団

## 生物気象観測に適したソメイヨシノ

ソメイヨシノは江戸時代末期から明治初期の頃に東京駒込の染井で作られたそうです。

日本にはもともと10種のサクラの野生種（オオシマザクラ、ヤマザクラ、オオヤマザクラ、カスミザクラ、カンヒザクラ、エドヒガン、タカネザクラ、チョウジザクラ、マメザクラ、ミヤマザクラ）があって、それらが自然に交配したものや、遺伝変異を起こしたものなどを併せると、実に100種類以上のサクラが日本国内に存在していると言われています。

一方で遠く奈良時代から、サクラの花を觀賞するために、野生種同士を人間が交配して300種余の園芸種が作られてきました。

交配によりできた品種の多くは種子が実らないため、接木（つぎき）という方法で増やされます。ソメイヨシノも同じです。そのため、ソメイヨシノは遺伝的に非常に均一で、周囲の環境に対する反応に差がないことから、生物気象観測に適した植物とされてきました。また、ソメイヨシノが全国の学校や公園など、人の多く集まるところに植えられていることも、季節報告対象生物を選ぶ上で重要な要素です。

東京におけるソメイヨシノの開花基準木は九段の靖国神社にあります。基準木は3本あり、そのうち2本の木が開花基準（1本の木で花が5～6輪咲いたら）を満たした日が開花日となります。基準木は幹に白いテープが巻かれているそうです。靖国神社を訪れた時はぜひ探してみてください。

## 青葉の森公園の「ヤマザクラ」



## 谷津公園の「ショウゲツ」



「はるのうらーらーの・・・」おなじみの唱歌「花」にでてくる、隅田川の河岸に咲いていたサクラはこの花だったそうです。

## ウメの開花報告について

2009年ウメ開花マップ



ウメの報告は全部で19件。1月1日の報告から2月11日まで40日間に渡りました。ピークは1月25日前後でしょうか。銚子地方気象台の発表した銚子のウメの開花日は1月22日でした。平年より3日早く、昨年より5日遅い結果でした。報告のあった場所を期間を5つに分けて色分けしてGoogleMap上に示してみました。ホームページの方で確認いただく場合は、各アイコンの上にマウスを重ねることでさらに詳細情報を表示できます。まだまだ情報量が少ないので、もっともっと団員の輪を広げていきたいですね。生き物に興味のあるお知り合いの方がいらしたら、ぜひお誘いしてみてください。よろしくお祈いします。

## にぎわい調査団の状況

調査団員の数は、2009年3月16日現在で322名になりました。下の表は市町村別および年齢別の団員数内訳です。

### 市町村別構成

市町村	団員数	市町村	団員数	市町村	団員数
中央区	12	市原市	18	酒々井町	2
花見川区	11	流山市	2	印旛村	3
稲毛区	3	八千代市	4	本埜村	0
若葉区	13	我孫子市	7	栄町	4
緑区	15	鴨川市	3	神崎町	0
美浜区	6	鎌ヶ谷市	7	香取郡	多古町 1
銚子市	2	君津市	4	東庄町	0
市川市	18	富津市	6	大網白里町	8
船橋市	14	浦安市	3	九十九里町	2
館山市	3	四街道市	7	芝山町	0
木更津市	5	袖ヶ浦市	2	横芝光町	2
松戸市	10	八街市	4	一宮町	2
野田市	10	印西市	2	睦沢町	0
茂原市	8	白井市	2	長生村	6
成田市	13	富里市	1	白子町	0
佐倉市	19	南房総市	4	長柄町	1
東金市	7	匝瑳市	1	長南町	1
旭市	1	香取市	9	大多喜町	0
習志野市	5	山武市	5	夷隅郡	御宿町 1
柏市	10	いすみ市	5	館南町	0
勝浦市	5			他都道府県	3
				合計	322

### 年齢別構成

年齢区分	団員数
18歳未満	41
18歳以上30歳以下	13
31歳以上40歳以下	23
41歳以上50歳以下	46
51歳以上60歳以下	82
61歳以上70歳以下	85
71歳以上	24
年齢非公開	8
合計	322

## 陽気に誘われて・・・？

去る2月8日。あまりの暖かさに、春だと勘違いしたのか、シロマダラが一匹這い出してきました。我孫子市の団員の知り合いから、同定依頼を受けたものですが、幻のヘビと言われる「シロマダラ」に間違いありません。無事また冬眠することができたでしょうか。



撮影：布村 伊



撮影：布村 伊

## 次号にぎわい通信は？

- ◎調査対象生物解説 オオクゲイギク
- ◎調査団からのお知らせ 第2回現地研修会の募集

etc. お楽しみに